



地域を育み、大陸をつなぐ

2010～2011年度 国際ロータリーのテーマ
レイ・クリンギンスミス

RI第2510地区

留萌ロータリークラブ 会報

2010 ▶ 2011 WEEKLY REPORT

会長／二ノ宮清信 幹事／森 俊二

留萌ロータリークラブ
会長テーマ

みんなで50周年を祝い ロータリーの輪を拡げよう!!

プログラム

- 本日
ゲスト卓話 富山 有一氏
- 次週予定
ゲスト卓話 佐々木健一郎氏

No. 2431

第8回 8月25日

出席報告

前例会

会員総数	44名
出免会員	6名
出免出席	6名
出席会員	38名
出席率	100.00%

前々会

第5回 8月4日	
欠席会員	12名
内メイクアップ	0名
修正出席率	70.00%

例会／毎週水曜 12:15～13:15 留萌産業会館2F



会長報告

1. 前回8月7日の「やん衆あんどん例会」ご苦勞様でした。雨に降られたのは偏に私の日頃の行いの結果だと反省をしています。
特に担当された社会奉仕委員会の皆さんありがとうございました。
2. 8月8日に札幌にて開催された「地区会員増強セミナー」に出席してきました。2520地区ロータリー・コーディネーター、塩釜ロータリークラブ桑原茂バスターガバナーの会員増強に関する講演を聞いてきました。大変、勉強になりました。
3. 当クラブと姉妹クラブであります論山ロータリークラブの韓尚洙(ハン・サン・ス)会員がお亡くなりになり、その顕彰碑建立資金として当クラブ会員の皆様から10万円の協力を頂

きました。

この10万円を米ドル1,147.59\$とし、甲意文と共に8月16日論山クラブで当クラブとの窓口になっております河崎秀(ハ・キ・ス)会員あて送金いたしました。

4. 公益財団法人そらぶちキッズキャンプ・代表理事の細谷亮太様より8月1日の当クラブ「そらぶちサマープレキャンプ訪問例会」に対しての礼状を頂いております。「支援に厚く御礼申します」とのご丁寧な礼状です。回覧いたします。

今後も「そらぶちキッズキャンプ」には出来る限りの支援をしていきたいと思っております。

📁 幹事報告

ガバナー月信8月号受領しました。

8月10日札幌地区大会用資料の郵送と登録料の送金を完了しました。本年度クラブ永年出席100%会員表彰は12名です。

- 40年 越野会員
- 30年 中川会員、田中会員、高田会員
- 25年 齋藤(清)会員、関野会員、澤田会員
- 20年 行徳会員、佐藤(喜)会員
- 15年 山本会員、遠藤会員
- 10年 大嶋会員

会長賞プリントを配布いたしましたので、ご一読ください。

るもい呑涛まつり実行委員会より礼状を受領しました。

国際ソロプチミスト留萌様より、認証30周年記念チャリティビアパーティーへの協力に対し礼状を受領しました。

第27回交通安全推進運動実行委員会より決起大会参加の礼状を受領いたしました。

👥 委員会報告

社会奉仕委員会 森(幹)委員長

8月7日呑涛まつり・あんどん例会を無事に終えることが出来ました。

澤田会員よりあんどんの集合写真を預かっております。出席された方々の記念としてお渡し下さいとのことですので、次回の例会でお渡しいたします。

📖 プログラム

「佐々木ガバナー講話」

一つ目は、RIロータリーインターナショナルが今年度どうしているかを皆様にお伝えしたいと思います。

二つ目は、それに基づいて2510地区がどのような活動方針で進めるのか。

そして、三つ目が地区大会のお願いです。ガバナー補佐は12名いらっしゃいますが、それぞ



れが管轄する地区の内情・問題点を発表していただきます。二日目はシンポジウムを開催いたします。

私はサンディエゴで国際ロータリーガバナーエレクトの教育を受けてきましたが、かなり日本の問題意識との違いを感じました。ロータリーの存在そのものが日本で感じているところよりも、かなり高いところを意識していること、世界における有数の団体の地位が確立しつつあるなかでもその自負があるのを感じました。

『ロータリーとは何か』、『ロータリークラブとは何をする団体なのか』という問いは105年の歴史の中で繰り返された問題です。そして今もう一度考え直そう、体質を変えようという動きが顕著に進んでいます。

レイ・クリギンスミス会長は、ロータリークラブとは何か、何をする団体なのかをロータリー以外の人に訊かれた場合、ロータリークラブ以外の人に説明をする場合あなたはどうか説明しますかと言っているところに特徴があります。歴代の会長のテーマを検証したが、ロータリー以外の人を視野に入れているところは注目すべき点です。テーマにある『地域を育み』とは、「あなた方のロータリーが強く立派になればあなた方の住んでいる地域がよくなります」ということです。

今年度の目標としてポリオ・青少年の問題を掲げております。ポリオは後4カ国、後2年で終息しそうです。世界ではRIが民間団体ではダントツの評価を得ているそうですので、ご理解いただけますようお願いいたします。

今年度地区目標の一番目に掲げたのが新規・長期計画を立ててクラブの体質を変えようというクラブリーダーシッププランです。

世界的に見ると会員数は横ばいですが、日本においては激減しております。

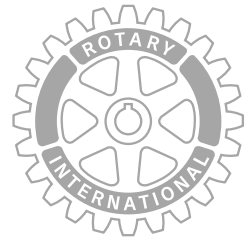
RI調査の結果

1. そのクラブにリーダーシップがないから
2. そのクラブに魅力が無いから
3. そのクラブに志しが無い

という結果になりました。

ロータリーの楽しさ、人生におけるすばらしさを考えてもらう必要性と、どのような活動をどのような衣を着てやっているかが問題となってきます。クラブリーダーシッププランのメンバーと相談して自分のクラブの現状を考えていただきたいと思います。その結果は次年度の熊澤年度で形を整えてまいります。

会長賞は得点を満たすと表彰されるものですが、表彰だけを目的とするのではなく、四大奉仕の内容を皆さんの活動の参照にさせていただきたいと思います。



ガバナー公式訪問・三クラブ合同例会

平成22年8月18日(羽幌町) サンセットプラザはぼろ

会長幹事会：午後4時

合同クラブ協議会：午後5時

合同例会：午後6時



第7回 8月18日(水) 天候/晴



例会プログラム【8～9月】

8月25日(水) ゲスト卓話 富山 有一氏

9月8日(水) 休会

9月1日(水) ゲスト卓話 佐々木健一郎氏

9月15日(水) 夜間例会/会員研修委員会